

事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連公共用施設 (消防に関する施設：湯布院方面隊2-2消防詰所) 整備事業						
補助事業者名	由布市長						
実施場所	由布市湯布院町川上						
補助事業の成果の目標	<p>由布市消防団湯布院方面隊第2分団第2部は、並柳・若杉・佐土原3地区の消防団で構成されており、消防詰所は活動の拠点となる重要な施設である。</p> <p>しかし、建物は古く、かなり老朽化が進んでいる。さらには「熊本・大分地震」により、基礎と屋根が崩れ、壁にクラックが入り、非常に危険な状態となっている。</p> <p>そのため、由布市消防団湯布院方面隊第2分団第2部消防詰所を建設することにより、消防団員の安全の確保はもとより、消防・防災の円滑な活動の推進を図るものである。</p>						
補助事業の内容	木造平屋建て 1棟 A=37.12㎡						
補助事業の始期及び終期	令和元年度						
事業費及び交付金額		元年度					計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	14,580,500						14,580,500
交付金額	12,748,000						12,748,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	事業完了後、消防団員へ意見聴取を行った。消防活動が円滑に行える旨の意見を頂いた。また、地域住民への周知の為、完成施設への「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である事を記載したプレート」の設置や回覧、市報および市ホームページへの掲載を行った。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分量及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連特定事業（医療に関する事業：子ども及び高校生等医療費助成事業基金）							
補助事業者名	由布市長							
実施場所	由布市全域							
補助事業の成果の目標	<p>由布市は、子ども及び高校生等の疾病の早期発見と治療を促進し、その保健の向上及び子育て世帯の負担軽減を図るため、医療機関受診時の診療報酬の一部負担の助成制度を創設した。</p> <p>このため、由布市子ども及び高校生等医療費助成事業基金を設置し、保護者への助成金等に充て、子育て世帯の負担軽減を図る。</p>							
補助事業の内容	子ども及び高校生等の医療に係る自己負担の助成及び審査費用の負担。							
補助事業の始期及び終期	平成28年度～令和8年度							
事業費及び交付金額		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 元 年度		計	
	事業費	円 0	円 11,183,824	円 20,319,724	円 22,982,173	円	円 54,485,721	
	基金 造成 成額	交付金額	94,974,000	0	0	32,400,000		127,374,000
		市町村費等	0	0	0	0		0
		運用益	0	118,392	48,314	36,657		203,363
		計	94,974,000	118,392	48,314	32,436,657		127,577,363
	基金処分額	0	11,183,824	20,319,724	22,982,173		54,485,721	
基金残額	94,974,000	83,908,568	63,637,158	73,091,642				
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>基金の活用により、令和元年度の医療費助成件数は35,620件と多くの子育て世帯の負担軽減が図られ、子育て支援に寄与した。</p> <p>また、市報、パンフレット及びホームページに「防衛省特定防衛施設周辺調整交付金事業」を財源とする基金で運用されていることを掲載し、市民へ周知を行った。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							